

家畜衛生だより



令和4年9月第23号(豚)
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

豚熱ワクチン接種適期について

昨年度、千葉県においてワクチン接種適期の検討を行いました。
その結果から当面の間、県として以下の方針を推奨します。

- 30～40日齢接種を基本とする ⇒裏面を参照
- テイク率が低い(80%未満)農場は追加接種と抗体検査を実施する
- ワクチンで100%防御できるタイミングは無い
ことから引き続き農場防疫を強化する

農場を豚熱から守るには、衛生管理も重要です!!

★ 豚熱ウイルスは環境残存性が高いウイルスです
「農場に入れない」だけでなく「豚舎に入れない」という意識が重要!

～豚熱対策上重要な飼養衛生管理ポイント～

1 衛生管理区域に立ち入る際

- 車両の消毒
- 人の手指の消毒
- 専用の衣服及び靴の設置並びに使用

2 畜舎に立ち入る際

- 人の手指の消毒
- 専用の衣服、靴の設置と使用

3 畜舎外での病原体の汚染防止

- 柵・ネットの設置
- 環境からの交差汚染防止

4 衛生管理区域内の整理整頓及び消毒

- 畜舎、柵回りの草刈り
- 豚や人の移動通路の消毒

豚の様子がおかしいと思ったら… 東部家畜保健衛生所 Tel.0475-52-4101
夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

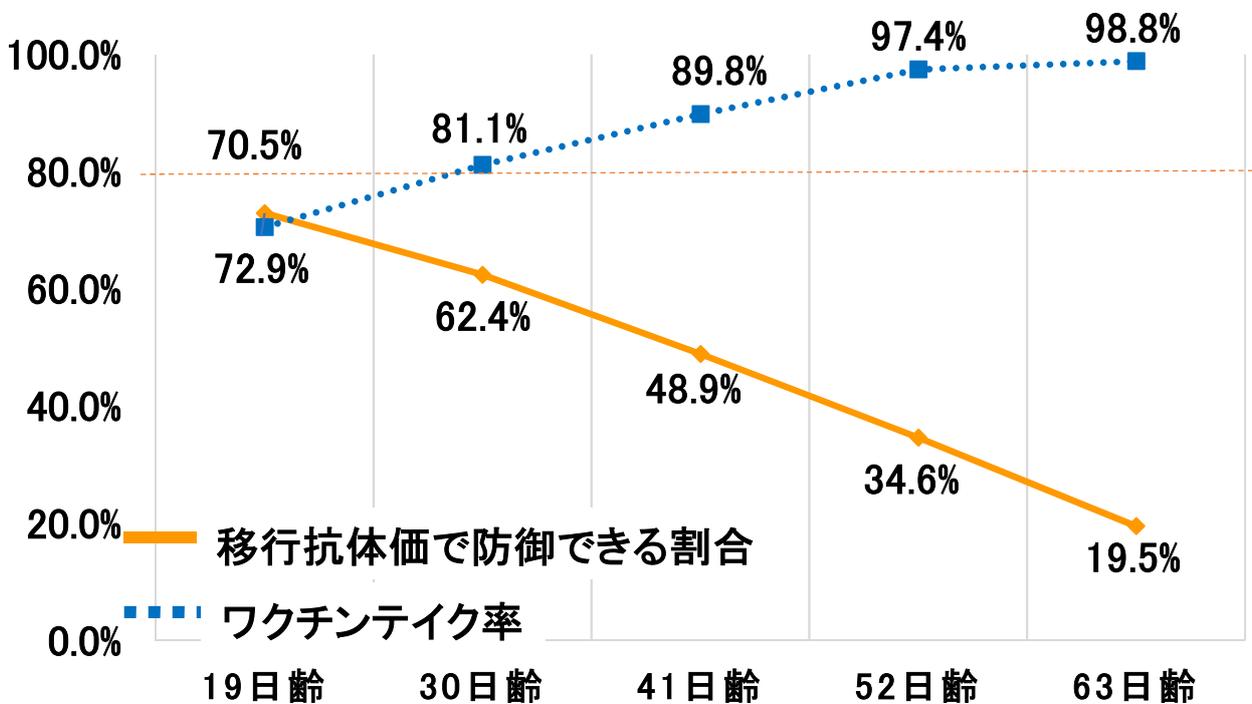
(参考) 豚熱ワクチン接種適期の検討について

千葉県では、令和3年7月～12月にかけて県内20農場を対象として肥育豚30日齢の移行抗体価を測定し、日齢ごとに移行抗体で防御可能(移行抗体価16倍以上)な割合とワクチンテイク率を試算した。

【結果】

※30日齢の移行抗体価から半減期11日で算出、実測値ではない

ワクチン接種時の日齢	19日齢	30日齢	41日齢	52日齢	63日齢
移行抗体で防御できる割合	72.9%	62.4%	48.9%	34.6%	19.5%
ワクチンテイク率	70.5%	81.1%	89.8%	97.4%	98.8%



- 19日齢時接種ではテイク率が80%未満
- 30日齢以上ではテイク率が80%以上
- 41日齢以降は移行抗体による防御可能割合が50%以下に低下すると推測

⇒ **30～40日齢接種を推奨**

(離乳豚や接種後日数の短い肥育豚への侵入防止対策を強化)

9月から繁殖豚への豚熱ワクチンの全頭接種が始まります。接種については、認定獣医師または当所までご相談ください。